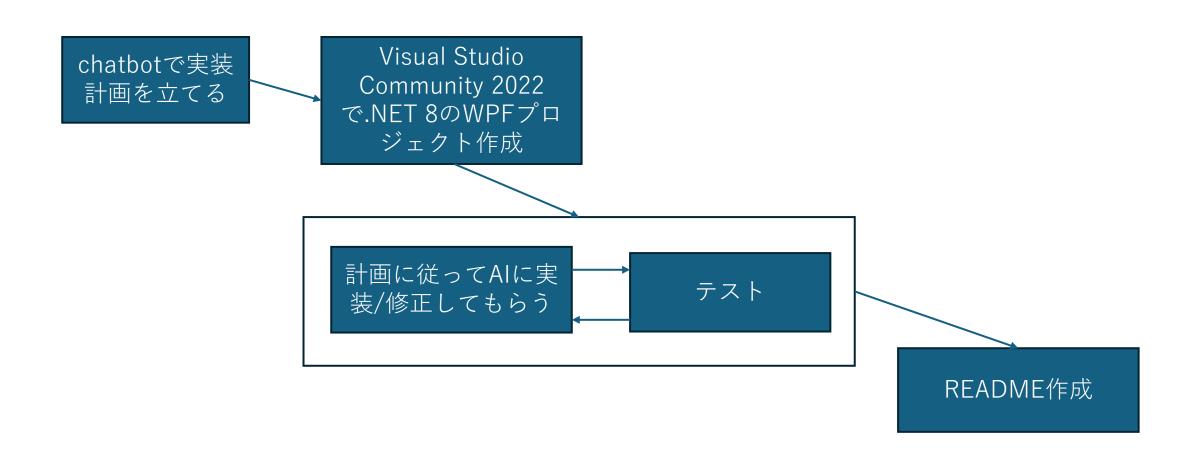
使用した生成AI

- .pdfファイルと参照画像を読み込ませて、計画する:Gemini 2.5 Pro (chatbot)
- 計画に従ってコーディングさせる:Gemini 2.5 Pro on Cursor

開発の流れ

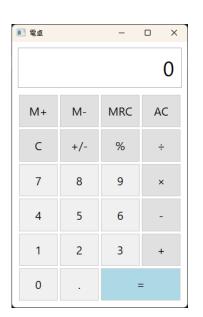


実装計画を立てる

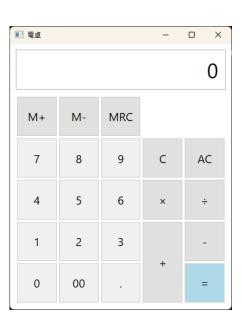


うまく行かなかった点

- 問題:デザインが思うようにならなかった
- 解決方法:現状のデザインを文字化し、希望のデザインを伝える。
- 例:



今のボタンの配置は M+, M-, MRC, AC C, +/-, %. ÷ 7, 8, 9, x 4, 5, 6, -1, 2, 3, + 0, ., = 下記のように調整して M+. M-. MRC. (空白), (空白) 7, 8, 9, C, AC 4, 5, 6, x, ÷ 1, 2, 3, +, -0, 00, ., +, = "+"は二行跨って("3"と"."の横)、"="はーコマでいい("-"の下)



うまく行かなかった点

- 問題:ロジックに不具合
- 解決方法:不具合の内容と正しい挙動を伝える
- 例 1 : 100 x 2 = 50 x の順に押すと、200x50の結果10000が出る そうじゃなくて、50のときから新しい演算になるように実装して
- 例 2 :

.1+.1= の順に押すと、0.21になる正しい動きは二回目の"."を押すときに新しい数字が表示されて最終結果は0.2になる修正して